

予告品種!

ハイパーグリーンベルトの 品種特性と栽培のポイント



(株)武蔵野種苗園 新治育種農場 小堀 賢吾

はじめに

ニラはスタミナ料理や鍋料理として、年間を通じて需要があります。それに対応するようにニラ産地では周年栽培が進み、1年中いつでも手に入るようになりました。春～夏では露地での収穫が可能となっており、日本全国で栽培が行われています。一方、秋～春の収穫ではハウスが必要となり、栽培される地域が限定されるため、全体的な出荷量は減少します。そのため、取引価格も高い傾向にあり、生産者にとって非常に魅力的な作型といえます。

新品种のハイパーグリーンベルトは、秋～春の作型において特性を発揮する品種です。低温期の伸長性に優れるため収量性に富み、葉色が濃いことから品質に優れたニラが収穫可能となります。

品種特性

ワンダーグリーンベルトの改良タイプ。厳寒期における低温伸長性に加えて、葉色が濃く、葉肉が厚い。従来品種と比較して分けつ数が少ないため、収穫が長期にわたっても、過剰な分けつによる葉幅、茎の太さの低下が少ない。

①休眠はほとんどなく、低温伸長性に優れ、冬期施設栽培に適する。ミラクルグリーン

ベルトよりも伸長性が強く、ワンダーグリーンベルトと同程度である。

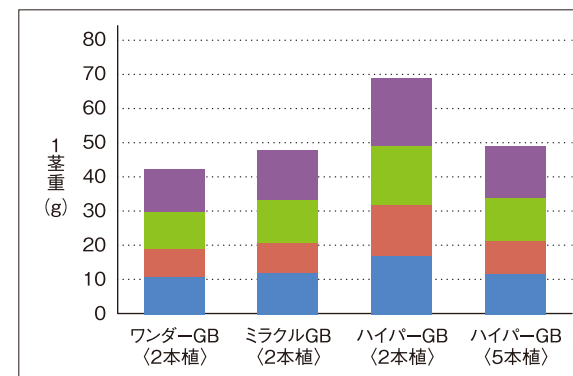
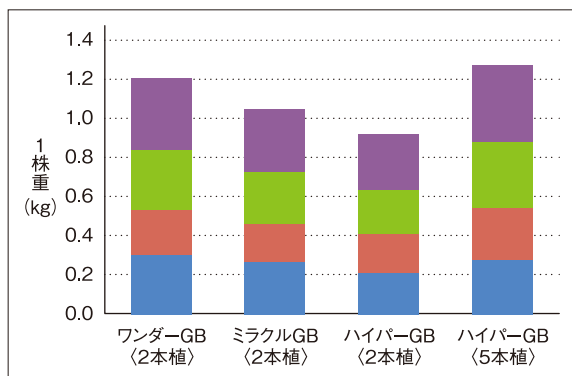
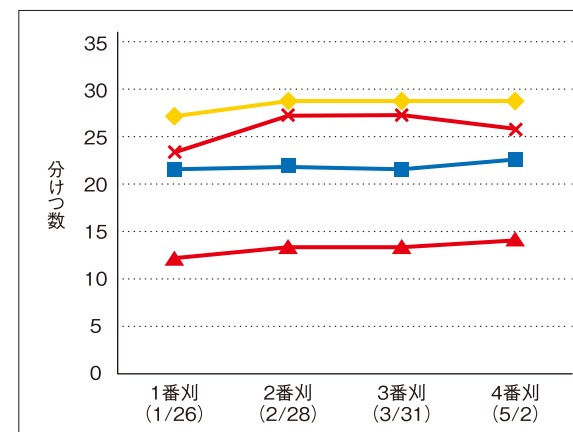
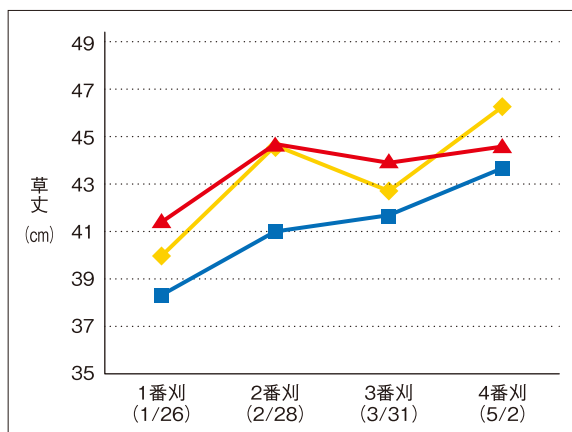
②ワンダーグリーンベルトと比べて葉色が濃く、葉肉が厚いため市場性が高い。

③葉幅は非常に広く、1番刈りで1.4cm程度ある。収穫を重ねても極端な葉幅の落ち込みが少なく、4回目の収穫でも0.8cm以上を保つ。

④草姿は立性で葉鞘部は長く、収穫・調整の作業が容易である。

⑤分けつ数の増加が緩やかで、長期の収穫においても分けつ数が過剰になりにくく、1本当たりの重量がのる。

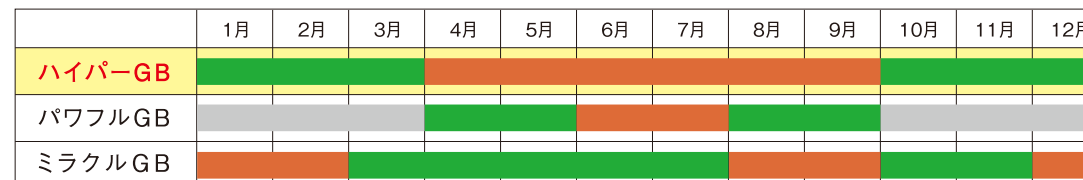
⑥抽苔期は7月下旬頃で、連続性はない。花茎は太く、空洞が少ないので、花ニラとしての商品価値がある。



適応作型

中間地	1～3月蒔き、8月下旬～9月上旬蒔き	10～3月収穫(施設保温栽培) 4～9月収穫(雨よけ栽培)
暖地	1～3月蒔き、8月下旬蒔き	10～3月収穫(施設保温栽培) 4～9月収穫(雨よけ栽培)
寒冷地	3～4月蒔き	10～4月収穫(施設保温栽培) 5～9月収穫(雨よけ栽培)

(中間地、暖地、寒冷地ともに露地栽培は不向きである。)



収穫できない時期
 収穫可能な時期
 収穫最適時期

新品種紹介

春の推奨品種紹介

予告品種紹介

特集

産地情報

おすすめ品種

栽培上のポイント

- ①発芽までの土壌乾燥は、発芽不良を引き起こすので、乾かないように灌水管理を行う。また、品種に限らず初期生育は緩慢なため、生育を促すよう灌水を適宜行う。
- ②草勢が強く、施肥量が多いと倒伏しやすいので、窒素を抑え、リン酸を多く施用する。ワンダーグリーンベルトを使用しているなら同じ施肥量、スーパーグリーンベルト・パワフルグリーンベルトを使用しているなら1割くらい施肥量を減らす。また、堆肥は10a当り3~5t程度の施用が望ましい。
- ③分けつ数が非常に少ないため、植付け本数は3~5本程度とする。また、定植時期が遅れると、適正な分けつ数が確保できず、収量低下の原因となるので、適期の定植に努める。
- ④本品種は低温期の収穫に適し、最適期は10~3月収穫の施設栽培である。4~9月の栽培も可能だが、極端な暑さ、乾燥の条件下では品質が落ちるため、雨よけ栽培を推奨する。

栽培上の注意点

抽苔期は7月下旬となるが、定植した翌々年以降は6月頃より抽苔が始まるため、株を3年以上利用する際は、これに注意する。

既存品種(当社品種)との比較

【スーパーグリーンベルトとの比較】

草姿は極立性で、草勢は強く低温伸長性に優れる。葉色は同程度、葉幅は広く、葉鞘部は長く収穫・作業性に優れる。分けつ数は少なく、半分程度なので定植本数は中間地標準として3~5本とする。

【ワンダーグリーンベルトとの比較】

厳寒期での低温伸長性は同程度である。葉鞘部は若干短く、葉幅はやや狭い。葉色濃く、葉肉厚い。分けつ数は少なく、初期収量はワンダーグリーンベルトよりも劣るため、定植本数を調節する。

【パワフルグリーンベルトとの比較】

休眠が浅く、冬期施設栽培が可能。葉鞘部は若干長く、葉肉は若干薄いため、露地栽培はできないので雨よけ栽培を推奨。分けつ数はやや多く、収量多い。抽苔期が異なるので夏ニラとして連続的に収穫可能。草勢強いので施肥量はやや控えめとする。



ハイパーGB立毛



収穫物(左:ハイパーGB 右:ワンダーGB)



栽培風景(左:ワンダーGB 右:ハイパーGB)



ハイパーGB立毛



萌芽時の様子



萌芽時の様子

新品種紹介

春の推奨品種紹介

予告品種紹介

特集

産地情報

おすすめ品種